

水産養殖における最適な潮流観測

水産養殖において潮流を計測することは、作業の利便性を向上し飼料を節約することにも繋がります。シングルポイントドップラー流向流速センサーDCS Blueは、水産養殖における流向流速の測定に最適な装置です。これは浅瀬から深海まで海洋学で使用されている非常に頑丈で精度の高いAanderaa DCSセンサーをベースにしています。

[DCS RCM Blue](#)は数多くの魚類の生産場所や現地調査においてその優れた性能が実証されています。コントロールセンターとケーブルで接続し、Aanderaa、ザイレムジャパンまたはお客様のソフトウェアを使用してモニタリングシステムの構築や、センサー内部にデータを保存してロギング式として使用することが出来ます。

DCS RCM Blueの主な利点は何ですか？

内部データメモリ、RS232CまたはBluetooth通信、動作状況LEDステータスの装備は、水産養殖のアプリケーションのために特別に開発されています。操業中の環境モニタリング、清掃や給餌時などの特殊なオペレーションに広く使用されています。

測定エリアはセンサー部から設定可能で、障害物の近くで使用する場合は、障害物方向の1本または2本のビームをオフにすることができます。従って、センサーはより狭い定義されたエリアや物体の近くで使用することができます。さらに、このセンサーは超音波でシングルポイントの流向流速を測定し、可動部がないため生物付着にも強く、チルトセンサーにより傾きにも対応します。

最後に、[DCS RCM Blue](#)はセンサーの清掃も容易で、再校正の必要もありません。また、DCS Blueには高精度の温度センサーが装備されており、こちらも水産養殖業者にとって重要なパラメーターとなります。

主な特徴：

- ユーザーフレンドリー
- ユーザーフレンドリー
- メンテナンスの低減
- メンテナンスの低減
- システム構築が容易
- システム構築が容易
- 頑丈で信頼性が高い
- 低消費電力
- 高品質データ



Aanderaa DCS 4420